



大垣市政・経済記者クラブ 同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年6月7日（金） 岐阜県発表資料			
所属	担当係	担当者	電話番号
岐阜関ヶ原古戦場記念館	企画課企画連携係	小竹・水野	直通 0584-47-6070 FAX 0584-43-0420

関ヶ原研究会情報発信事業 特別企画「毛利一族と関ヶ原～光成準治×小和田哲男～」の開催 (参加者募集)

岐阜関ヶ原古戦場記念館（以下「記念館」という。）では、令和5年10月に発足した関ヶ原研究会の情報発信事業として毛利家を長年研究している^{みつなりじゅんじ}光成準治氏の講演会と^{おわだてつお}光成準治氏、小和田哲男記念館館長との対談を一度に味わえる特別企画を下記のとおり開催します。

記

- 1 日時 令和6年7月7日（日）13時00分～15時20分
- 2 会場 関ヶ原ふれあいセンター大ホール（関ヶ原町関ヶ原 894-29）
- 3 定員 400名 ※事前予約（先着順）
- 4 参加費 無料
- 5 プログラム
 - (1) 講演会
 - ・講演者 光成準治（九州大学大学院特別研究者）
 - ・時間 13時00分～14時00分
 - ・演題 「毛利一族と関ヶ原合戦」
 - ・内容 関ヶ原の戦いにおける毛利家の動向や内部事情等について講演します。
 - (2) 対談
 - ・対談者 光成準治（九州大学大学院特別研究者）
小和田哲男（岐阜関ヶ原古戦場記念館館長）
 - ・時間 14時20分～15時20分
 - ・テーマ 「毛利輝元 西軍総大将の思惑と誤算」
 - ・内容 関ヶ原に至るまでの西軍総大将・毛利輝元の思惑やどこに誤算があったのかなどを対談します。
- 6 申込方法 次の期間内に応募フォームまたは往復ハガキにてお申し込みください。
 - (1) 期間 6月7日（金）～7月1日（月）
※定員に達し次第、募集を締め切ります。
※往復ハガキでお申し込みの方は6月28日（金）必着
 - (2) 応募フォーム <https://sekigahara.pref.gifu.lg.jp/news/6168/>（記念館公式HP）
 - (3) 往復ハガキ 〒503-1501 岐阜県不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55
岐阜関ヶ原古戦場記念館 企画連携係「特別講演会・対談」担当者宛
※住所、氏名（ふりがな）、電話番号、申込人数を明記してください。
※往復ハガキ1枚につき、2名まで応募できます。
申込人数が2人の場合は、2人目の氏名を明記してください。

光成 準治（九州大学大学院特別研究者）

（経歴）

1963年大阪府生まれ。2006年九州大学大学院比較社会文化学府博士課程修了。現職は九州大学大学院比較社会文化研究院特別研究者。

（著書）

『毛利輝元』（ミネルヴァ書房）、『小早川隆景・秀秋』（ミネルヴァ書房）、『中・近世移行期大名領国の研究』（校倉書房）、『関ヶ原前夜-西軍大名たちの戦い-』（NHKブックス、のち角川ソフィア文庫）、『九州の関ヶ原』（戎光祥出版）、『天下人の誕生と戦国の終焉』（吉川弘文館）など



【関ヶ原研究会の概要】

- 目的 関ヶ原に関連する研究状況の発信、若手研究者の支援等を通じて関ヶ原研究を促進し、調査研究フィールドや観光地としての関ヶ原古戦場の魅力や関心を高める
- 設立日 令和5年10月14日
- 会長 小和田哲男 岐阜関ヶ原古戦場記念館館長
- 会員 関ヶ原に関連する研究実績のある者（大学教授、歴史研究家、博物館学芸員等）
- 内容 関ヶ原研究の活性化に向けた各種取組みを実施
 - ①関ヶ原関連研究に関する情報発信
関ヶ原関連の最新研究状況・成果等を広く発信する講演会、討論会の実施
 - ②若手研究者の育成支援
関ヶ原研究若手研究者支援事業や若手研究者への研究発表機会の提供等の実施
 - ③学芸員ネットワークの形成
関ヶ原の戦いと関連する博物館等の学芸員における研究状況や展示、収蔵品等に関する情報交換の実施
 - ④関ヶ原研究への興味・関心の向上に向けた活動